

6月の園だより

令和8年6月1日
女塚保育園園長 片野 太郎
<http://www.onnazuka.com/>

先月は、幼児クラスでの親子遠足（本門寺）、乳児クラスでの親子親睦会（保育園）を行いました。お忙しい中、多くのご家庭にご参加いただき、ありがとうございました。

自然の中で一緒に歩いたり、園でゆったりと触れ合ったりしながら、親子で楽しい時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。普段は送迎の時間帯もそれぞれ異なり、保護者の皆さま同士でゆっくりお話しする機会はなかなか多くありません。こうした行事が、ご家庭同士の交流のきっかけとなり、温かなつながりが広がっていけば嬉しく思います。

汗をかくことの大切さ

乳幼児期に適度に汗をかく経験を重ねることは、体温調節の働きを育てるうえで大切だといわれています。私たちの体には「汗腺」という汗を出す器官があります。その中でも、実際に体温調節に関わる「動汗腺」は、幼少期にどれだけ使われるかが大切だと考えられています。汗をかく習慣を身につけることで、体が暑さに対応しやすくなり、夏を元気に過ごす力にもつながっていきます。

最近では、空調の整った環境で過ごす時間が増え、以前に比べて汗をかく機会が少なくなっているとも言われています。適度に体を動かしながら汗をかく経験をすることは、丈夫な体づくりの一つとして大切にしたいことです。無理をするのではなく、水分補給や休息を十分に取しながら、安全に配慮して過ごしていきます。これからさらに気温が高くなる季節を迎えます。園でも暑さ対策を行いながら、子どもたちが元気に遊び、健やかに成長していけるよう見守っていきたいと思います。ご家庭でも、朝夕の過ごしやすい時間に戸外で遊ぶなど、無理のない範囲で汗をかく機会を取り入れてみてください。

水イボについて

来月からは、子どもたちが楽しみにしているプール遊びが始まります。

水イボは、プールの水を介して感染するのではなく、肌と肌が直接触れ合うことで感染するとされています。そのため、数が少なく、覆うなどの対応ができる場合には入水可能ですが、症状の状態によっては控えていただくこともあります。

水イボは自然に治っていくことも多く、必要以上に心配しすぎるものではないとも言われています。しかし、悪化を防ぐためにも、日頃からお子さまの肌の様子を見ていただき、気になる症状がある場合には早めの受診をお願いいたします。園でも引き続き、子どもたちが安心して過ごせるよう配慮してまいります。

6月の行事予定

1日(月) 避難訓練	17日(水) 童謡指導・身体測定
9日(火) タイヤ公園(桃組・黄組)	18日(木) 避難訓練
14日(日) 父の日	25日(木) 誕生日会
16日(火) 歯科検診	

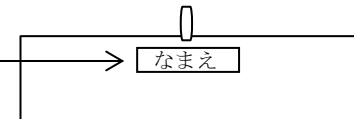
5・12・19・26日(金) 体育指導

水あそび・プールあそび(7月1日)がはじまります

水に触れることで気持ちが解放され、皮膚を丈夫にしたり心肺機能を高めたりします。年齢に応じてプールの水の量を考え、水温を調節し、楽しく水あそび・プールあそびをしていきたいと思えます。病気知らずでこの夏をのりきりましょう。

- ◎ 「水あそびチェック表」は、コドモンアプリでの記入になります。チェック項目の「OK」「NG」に加え、「体温」「入れない理由」を記入して頂きます。8時30分までの入力をお願いします。
- ◎ ビニールバックの中へラップタオル、水着、水泳帽の用意をお願いします。

名前の大きさ
(約縦7cm横20cmをお願いします。)



プールあそび前のチェック

毎朝のチェック

- 十分な睡眠がとれていますか？
- 食欲はありますか？
- 朝食後の排便はどうですか？
- 熱はありませんか？

衛生チェック

- 手足の爪は短いですか？
- 耳のそうじはしていますか？
- 長い髪はくくるか、短く切る。

こんな症状の時はプールに入れません
～プールがはじまるまでに治しましょう。～

- せき、鼻水、下痢や腹痛
- 薬を飲んでいる
- 湿疹や傷が化膿している（とびひ、水イボのひどい場合）
- 熱がある
- アタマジラミ、ぎょう虫卵陽性
- 目の病気（結膜炎など）、耳の病気（中耳炎・外耳炎）。

こんげつのうた

かえるのうた

- ① かえるのこどもは まだなけないの ないているのは あれは おとうさん けろけろ ころころ
- ② かえるのこどもは まだなけないね こどもだからね あれは おかあさん けろけろ ころころ

